

平成25年 第3回教育委員会 会議録

日 時	平成25年2月25日（月） 午後1時30分～2時40分
場 所	向日市役所 第6会議室
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	なし
事 務 局	教育部長、次長兼教育総務課長、生涯学習課長、学校教育課担当課長、学校教育課主幹2名、教育総務課課長補佐
議 題	議案第1号 「平成25年度向日市の教育（指導の重点）について」 議案第2号 「向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について」 委員会諸報告
傍 聴 者	1人
委員長	開会宣言
委員長	まず、委員会諸報告について順次説明を願う。
事務局	— 向日市制施行40周年記念植樹について — 資料①に基づいて報告 【質疑等】
委員長	学校によって取組方に違いはあったが、6年生が卒業記念として取り組んでいる学校もあり、一部新聞にも取りあげていただくなど、良い取組となった。
委員	向陽小は、植樹の際に地域の方からの桜にまつわる話もされており大変良かった。
委員長	次に、議案第1号「平成25年度向日市の教育（指導の重点）について」を上程する。
事務局	— 議案第1号提案説明 — 本案については、教育の今日的課題を踏まえ、本市の教育目標を定め、その目標を達成するための基本方針及び具体的施策について、毎年度作成しているものである。 本市では、学校教育と社会教育が融合し、「自立」、「共生」、「人権尊重」

	<p>をキーワードとして、市民の信託と期待に応える教育を目指している。</p> <p>学校教育においては、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力などの「生きる力」の育成を基本として、個性を伸張し、ふるさと向日市から世界に羽ばたき、21世紀の文化の担い手として、社会と地域の発展に貢献できる人間の育成を図る教育を推進する。</p> <p>社会教育においては、市民の様々な学習・文化・スポーツ需要に応え、生涯の各時期における多様な活動機会の拡充や自発的な学習活動の支援など、市民が生涯にわたって学び続けることができる学習環境の総合的な整備・充実に努める。</p> <p>さらに、一人ひとりの尊厳と人権が尊重される社会の実現に向け、人権教育、啓発の取り組みを推進する。</p> <p>学校教育においては、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「学力の充実・向上と個性を伸ばす教育の推進」、 ②「豊かな人間性をはぐくむ心の教育の推進」、 ③「健康の増進、体力の向上、安全・安心の確保」、 ④「家庭、地域社会との連携」、 ⑤「教職員の資質能力の向上」を、 <p>社会教育においては、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「生涯学習社会の実現」、 ②「人権教育・啓発の推進」、 ③「家庭・地域社会の教育力の向上」、 ④「文化・スポーツの振興」を指導の重点とした。
事務局	<p>— 平成25年度向日市の教育（指導の重点）について — 資料②に基づいて報告</p> <p>【質疑等】</p>
委員	<p>前回に意見を述べさせていただいた4Rについては、どのように検討されたのか。</p>
教育長	<p>京都府産業廃棄物3R支援センターという団体があり、循環型社会の実現を目指して3Rをすすめている。また、京都府循環型社会形成計画（第2期）の中でも施策の基本方針として3R（リデュース、リユース、リサイクル）の促進をすすめており、それらに基づいている。</p>
委員	<p>「リフューズ」は不必要なものは断るとあるが、この場合包装のことを言っているのだから、分かりやすく包装等は断る等にしてはどうか。</p>
委員	<p>3Rということをもとに子ども達に教えるのであって、その際にしっか</p>

	りとおさえればよいのではないか。
教育長	この指導の重点は教師が使用するものであって、実際にはその趣旨を踏まえ学校の教育内容に生かされることとなる。
委員長	今回は原案通り 4 R の表現を使うこととします。
委員長	質疑等なければ、議案第 1 号の採決を行う。 (全員挙手)
委員長	全員挙手により、議案第 1 号は承認された。
委員長	次に、「議案第 2 号「向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について」を上程するが、人事に関することから、秘密会にしたいと思うが、賛成の方は挙手願う。 (全員挙手)
委員長	全員挙手により秘密会とする。 (以下秘密会)
委員長	議案第 2 号「向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について」の採決を行う。 (全員挙手)
委員長	議案第 2 号は承認された。
委員長	秘密会を解く。 (以上秘密会)
委員長	閉会宣言